

平成23年6月24日

## 平成22年度の自動車部品工業の経営動向

(社) 日本自動車部品工業会

(社) 日本自動車部品工業会は、平成23年4月1日現在での正会員企業411社のうち、上場企業で自動車部品の売上高比率が50%以上、かつ前年同期比較が可能な自動車部品専門企業83社の平成22年度の経営動向を各社の連結決算短信（※連結決算を行っていない企業は単独決算短信）により集計・分析した。

### <自動車メーカーの状況>

平成22年度の日本経済は、中間期までは前年度後半からの新興国を中心とした景気回復の影響や先進国での景気刺激策により一定の回復をみせてきていた。一方で為替相場での円の独歩高や原材料価格の上昇等企業業績を圧迫する要因もあり、実体経済に関して依然として楽観はできず厳しい情勢の中にあった。

このような中で、自動車業界の状況についてみると、中間期までは国内では政府の景気対策のための補助金・エコカー減税等の効果により需要も一時回復したものの、9月での補助金終了後はその反動減もあり再び減退基調となったが、新興国等の海外での好調から激しい落ち込みとはならなかった。

自動車工業会の発表による平成22年度の自動車国内生産は899万台となり、3年ぶりに前年度を上回った(+12.9万台、1.5%増)。車種別では乗用車+0.4%、トラック+7.9%、バス+13.3%となっている。二輪車についても63万台となり5年ぶりに前年度を上回った(+3万台、4.8%増)。

ただし、3月11日に発生した東日本大震災の影響で、3月だけで見た場合には四輪車が△57.3%、二輪車も△41.5%と過去に例を見ない減少となっている。

## <部品メーカーの状況>

以上のような情勢を受け、上記自動車部品メーカー83社の平成22年度の業績は、特に上期の業績が好調だったこともあり、累計では売上・利益ともに前年度から増加し、以下の通りとなった。

### 【年間累計】

	21年度	22年度	前年度差	前年度比
売上高	1兆6千902億3千円	1兆8千980億1千円	+2兆077億8千円	12.3%
営業利益	590億7千円	1兆153億8千円	+563億2千円	95.3%
売上高営業利益率	3.5%	6.1%	+2.6%	-
経常利益	619億1千円	1兆156億3千円	+537億1千円	86.8%
売上高経常利益率	3.7%	6.1%	+2.4%	-
当期利益	209億1千円	655億2千円	+446億1千円	213.4%
売上高当期利益率	1.2%	3.5%	+2.2%	-

### 【下期期間（6カ月）】

	21年度(下期)	22年度(下期)	前年同期差	前年同期比
売上高	9兆503億1千円	9兆406億0千円	-97億1千円	-1.0%
営業利益	621億5千円	497億1千円	-124億4千円	-20.0%
売上高営業利益率	6.5%	5.3%	-1.2%	-
経常利益	646億0千円	514億0千円	-132億0千円	-20.4%
売上高経常利益率	6.8%	5.5%	-1.3%	-
当期利益	341億9千円	276億6千円	-65億3千円	-19.1%
売上高当期利益率	3.6%	2.9%	-0.7%	-

売上高・利益は、特に中間期までが、補助金等の効果で前年同期に対して大幅な生産増であったことや、また輸出・海外生産についても新興国を中心に増加傾向であったことなどが貢献し前年度比で12.3%の増収となった。利益に関しても、一昨年後半から各社が合理化や生産体制の再編等様々なコスト削減策を行ってきたこともあり、累計ではやはり営業利益以下全ての項目で大幅に改善された。

ただし、下期期間だけをみた場合には、21年度は生産が回復し始めた時期であることに加え、22年度は9月で補助金が終了したこと、また3月の震災による生産減等から前年同期との比較では売上が△1.0%、利益ではそれぞれ△20%前後となっている。

設備投資の動向を見ると、海外向けの設備投資が回復してきたことや、生産再編のための設備投資も一部あったため有形固定資産取得のための支出は前年度比+7.5%と増加に転じたが、減価償却費に関してはそれ以前の設備投資の抑制や減損を反映して△11.4%と減少した。

平成23年度の業績見通しに関しては、東日本大震災の影響で、自動車各社の生産計画をはじめ不確定な要素が多く、現時点で未発表の企業が多いため今回の経営動向では集計を行っていない。

サプライチェーンの復旧・復興はもとより、生産の早期回復に努めるのは当然のこととして、当面の各社の資金繰り等の状況については、Tier 2以下も含めて注視していく必要がある。

# 自動車部品工業の経営動向【数値情報】

－主要上場企業83社の平成22年度の連結決算状況－

## 1. 対象企業

平成22年4月から平成23年3月までに決算期のある正会員上場企業で、売上高に占める自動車部品比率が50%以上の企業83社を対象とした。

## 2. 経営分析の方法

各社の連結決算短信（連結決算を行っていない企業は単独決算短信）による。

## 3. 決算状況

### (1) 全体集計結果

	21年度	22年度	前年度差	前年度比
売上高	1兆6千902億3千円	1兆8千980億1千円	+2兆077億8千円	12.3%
営業利益	590億7千円	1兆153億8千円	+563億2千円	95.3%
売上高営業利益率	3.5%	6.1%	+2.6%	—
経常利益	619億1千円	1兆156億3千円	+537億1千円	86.8%
売上高経常利益率	3.7%	6.1%	+2.4%	—
当期利益	209億1千円	655億2千円	+446億1千円	213.4%
売上高当期利益率	1.2%	3.5%	+2.2%	—

	22年度		
	増加	減少	合計
売上高	79社	4社	83社
営業利益	81社	2社(1)	83社(1)
経常利益	78社	5社	83社
当期利益	74社	9社(2)	83社(2)

※赤字幅が縮小した場合は「増加」、赤字幅が拡大した場合は「減少」に含める

※（ ）内は赤字計上会社数

① 売上高と営業利益の動向

		営業利益		
		増益	減益	計
売上高	増収	<b>78社</b> <b>(94.0%)</b>	1社 (1.2%)	79社 (95.2%)
	減収	3社 (3.6%)	1社 (1.2%)	4社 (4.8%)
	計	81社 (97.6%)	2社 (2.4%)	83社 (100.0%)

( )は構成比

② 売上高と経常利益の動向

		経常利益		
		増益	減益	計
売上高	増収	<b>76社</b> <b>(91.6%)</b>	3社 (3.6%)	79社 (95.2%)
	減収	2社 (2.4%)	2社 (2.4%)	4社 (4.8%)
	計	78社 (94.0%)	5社 (6.0%)	83社 (100.0%)

( )は構成比

③ 売上高と当期利益の動向

		当期利益		
		増益	減益	計
売上高	増収	<b>71社</b> <b>(85.6%)</b>	8社 (9.6%)	79社 (95.2%)
	減収	3社 (3.6%)	1社 (1.2%)	4社 (4.8%)
	計	74社 (89.2%)	9社 (10.8%)	83社 (100.0%)

( )は構成比

## (2) 収益構造

科目	21年度		22年度				
	金額(億円)	構成比	金額(億円)	前年度差	前年度比	構成比	構成変化
<b>売上高</b>	<b>169,023</b>	<b>100.0%</b>	<b>189,801</b>	<b>20,778</b>	<b>+12.3%</b>	<b>100.0%</b>	<b>0.0%</b>
売上原価	146,722	86.8%	160,688	13,966	+9.5%	84.7%	-2.1%
販売費及び一般管理費	16,393	9.7%	17,543	1,150	+7.0%	9.2%	-0.5%
<b>営業利益</b>	<b>5,907</b>	<b>3.5%</b>	<b>11,538</b>	<b>5,632</b>	<b>+95.3%</b>	<b>6.1%</b>	<b>+2.6%</b>
営業外収益	1,665	1.0%	1,635	-30	-1.8%	0.9%	-0.1%
営業外費用	1,381	0.8%	1,611	230	+16.7%	0.8%	0.0%
<b>経常利益</b>	<b>6,191</b>	<b>3.7%</b>	<b>11,563</b>	<b>5,371</b>	<b>+86.8%</b>	<b>6.1%</b>	<b>+2.4%</b>
特別利益	437	0.3%	408	-29	-6.7%	0.2%	0.0%
特別損失	1,828	1.1%	1,315	-513	-28.1%	0.7%	-0.4%
税金等調整前当期利益	4,800	2.8%	10,655	5,855	+122.0%	5.6%	+2.8%
<b>当期利益</b>	<b>2,091</b>	<b>1.2%</b>	<b>6,552</b>	<b>4,461</b>	<b>+213.4%</b>	<b>3.5%</b>	<b>+2.3%</b>

## (3) 【参考情報】所在地別の売上高、利益の状況(注1)

所在地	売上高(億円)	前年度比	構成比(注2)	営業利益(億円)	前年度比	構成比(注2)	利益率	
日本	70,175	+6.2%	62.3%	2,723	+112.1%	40.6%	3.9%	
海外	北中南米	22,244	+15.5%	19.8%	730	+934.5%	10.9%	3.3%
	欧州	7,565	+4.2%	6.7%	178	+54.8%	2.7%	2.4%
	アジア	26,088	+27.3%	23.2%	3,040	+31.0%	45.3%	11.7%
	分類不可等	2,086	+18.5%	1.9%	208	+133.5%	3.1%	10.0%
(消去)	(-15,555)	-	-	(-166)	-	-	-	
合計	112,604	+11.0%	100.0%	6,712	+77.1%	100.0%	6.0%	

↑  
売上額としては今回の集計全体の59.3%

- (注1) 地域別業績を発表しない企業が増えたため所在地別の売上・利益については、地域別セグメントを発表した51社での傾向値として掲載。
- (注2) 売上・利益の構成比については、消去前の数値に対する構成比として記載しているため、合計しても100%とはならない。

(4) 設備投資の動向 (設備投資と関係の深い有形固定資産取得のための支出額、減価償却費を集計)

① 有形固定資産 (一部無形固定資産を含む) 取得のための支出額

	21年度	22年度	前年度比
有形固定資産取得のための支出額(億円)	7,552	8,117	+7.5%

② 減価償却費

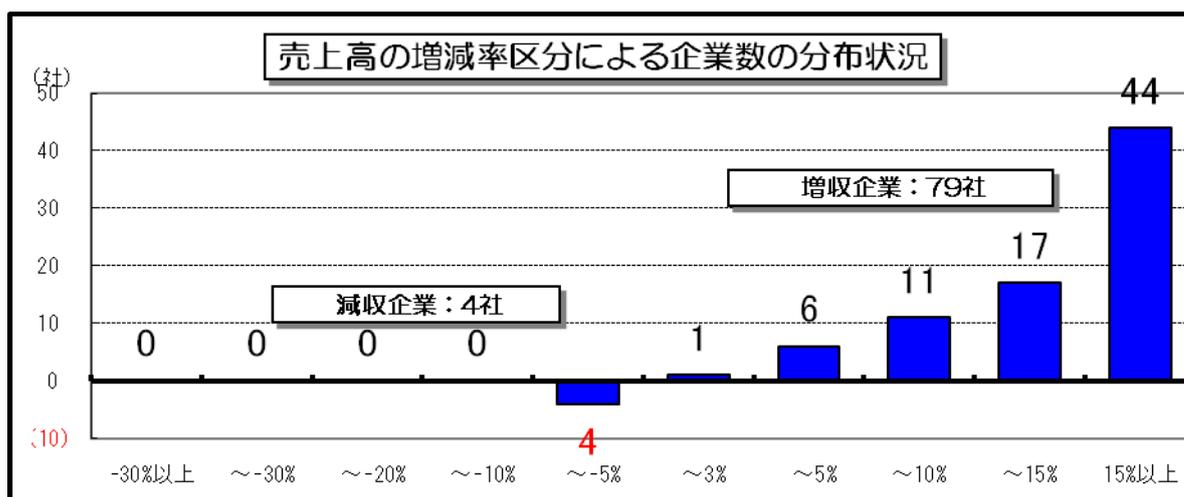
	21年度	22年度	前年度比
減価償却費(億円)	11,545	10,227	-11.4%

(5) 借入金依存率の動向 ※H21年度末時点との比較

	21年度末	22年度末	前年度末比
借入金依存率 (%)	19.5%	17.6%	-1.9%

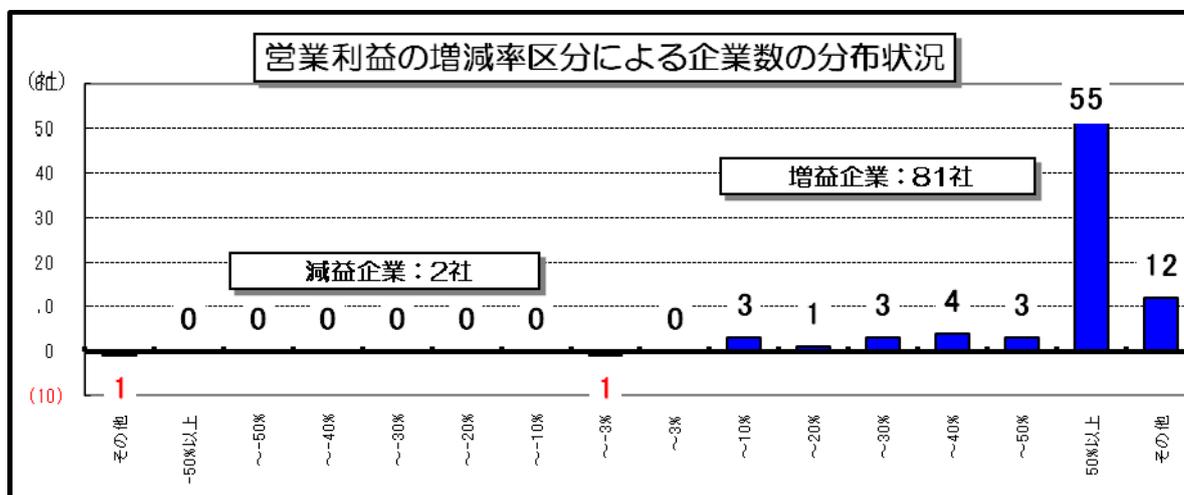
4. 分析結果

(1) 売上高の状況

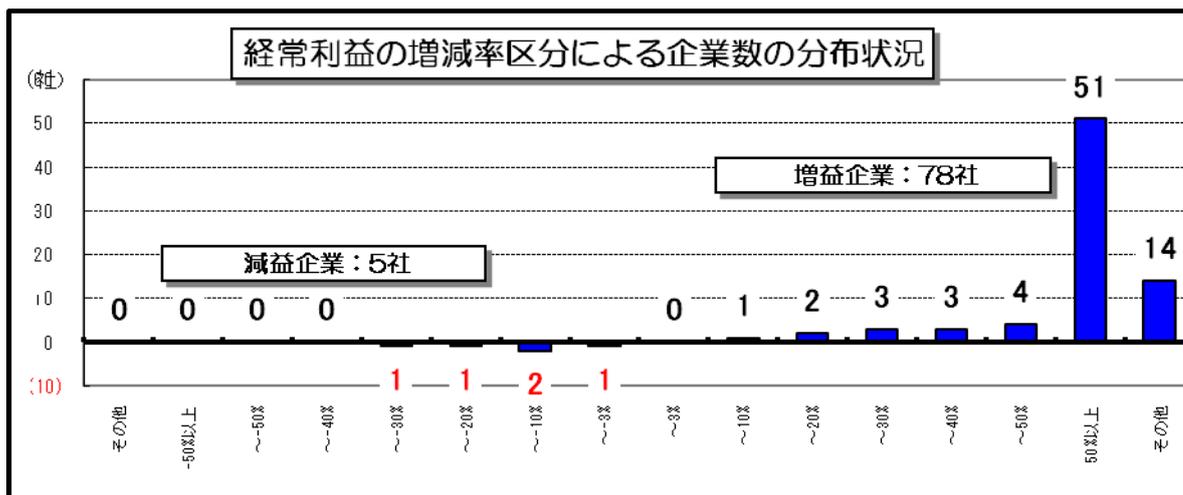


(2) 利益の状況

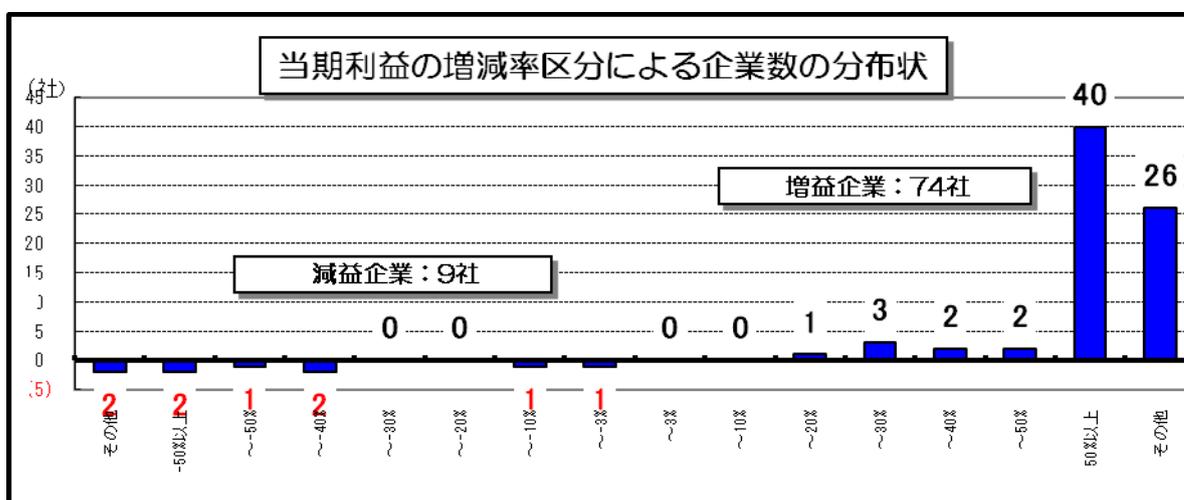
① 営業利益の状況 (増益のその他は赤字→黒字、減益のその他は黒字→赤字)



② 経常利益の状況（増益のその他は赤字→黒字）



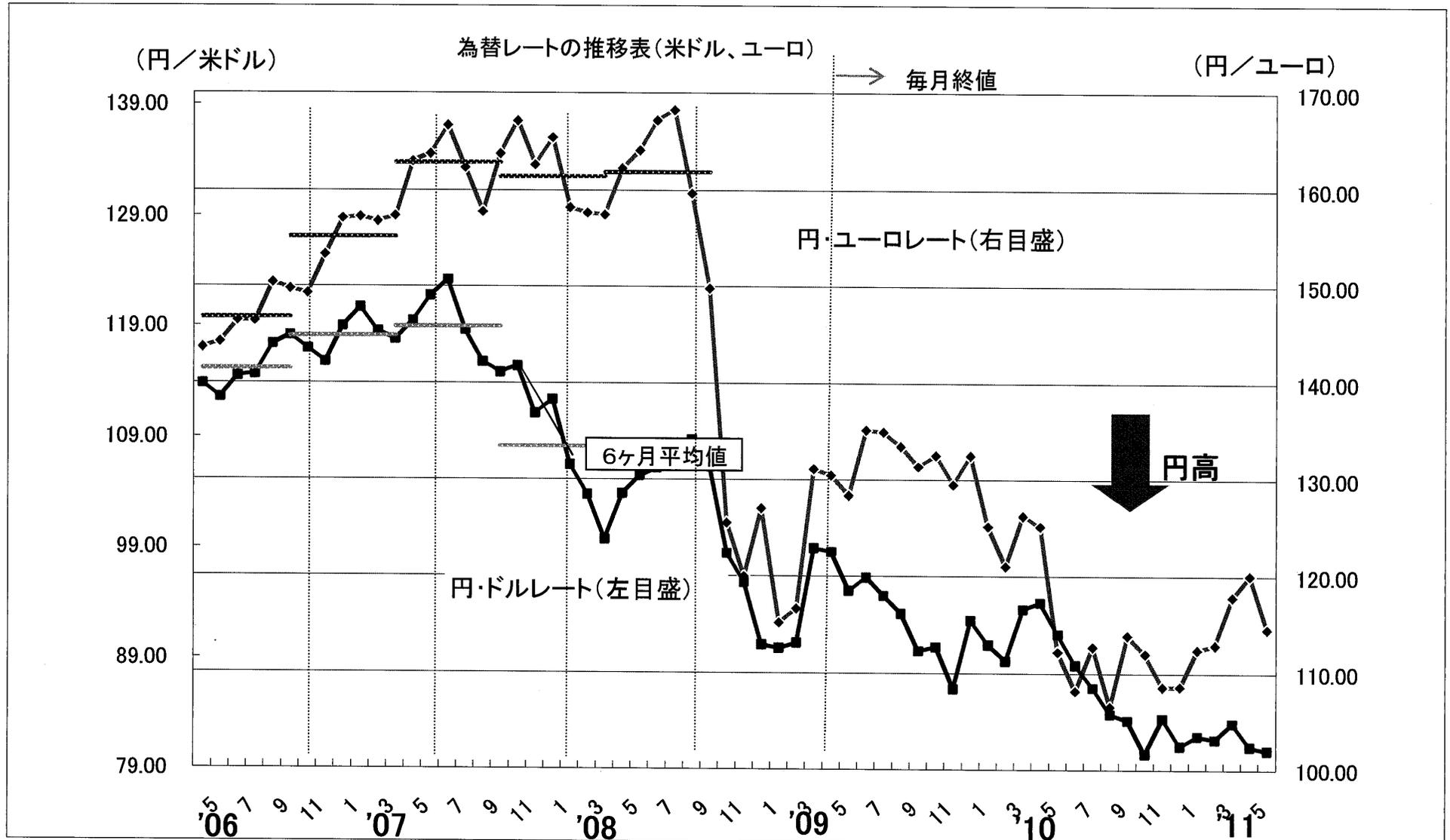
③ 当期利益の状況（増益のその他は赤字→黒字、減益のその他は黒字→赤字及び赤字拡大）



5. 平成23年度の業績見通し

東日本大震災の影響が不透明であり、今回集計・発表せず。

以上



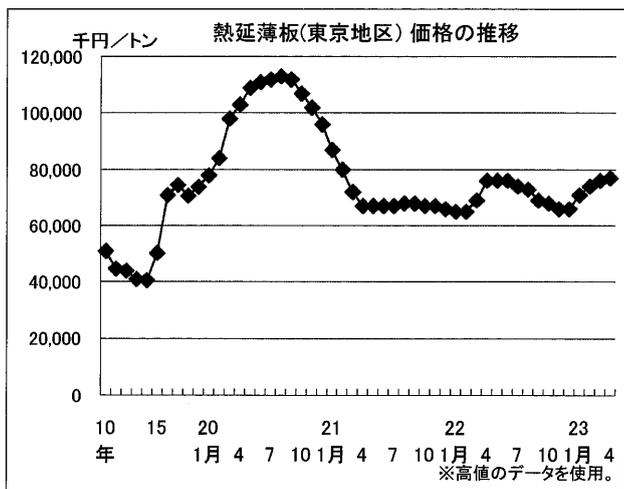
(備考)円・ドル、円・ユーロとも月末のニューヨーク市場の終値。11年5月に関しては最新値は5/16終値)

(月次)

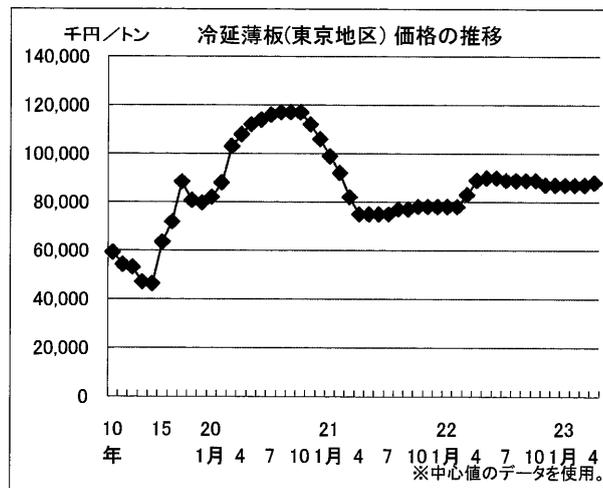
# 主要原材料価格の動向

(社)日本自動車部品工業会

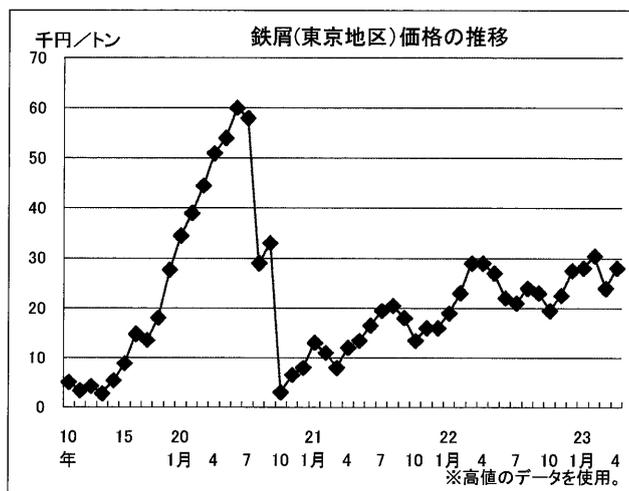
## 1. 熱延薄板



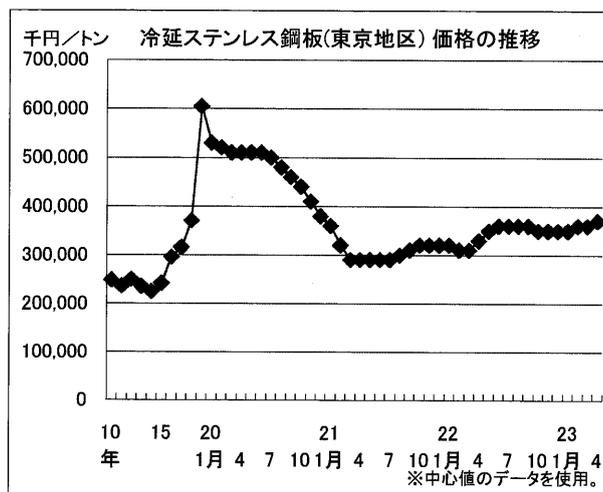
## 2. 冷延薄板



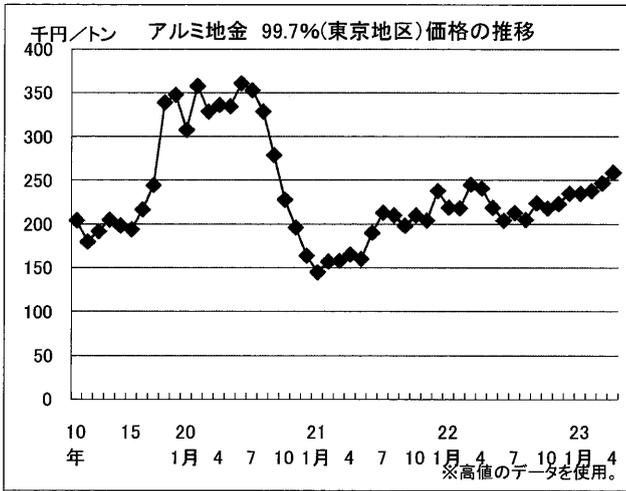
## 3. 鉄屑(特級H2)



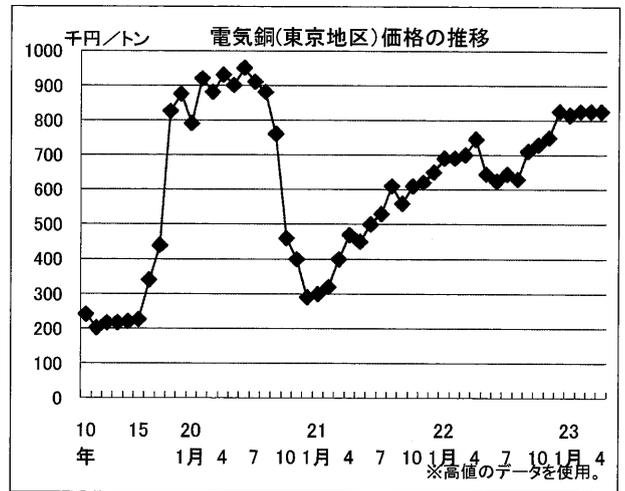
## 4. ステンレス



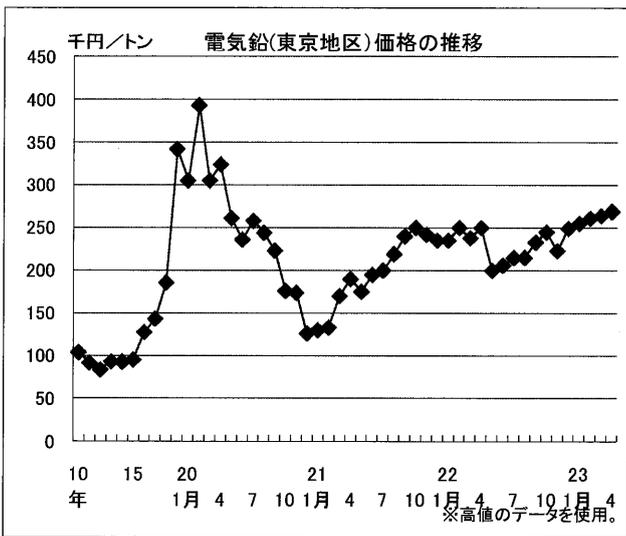
### 5. アルミニウム



### 6. 銅



### 7. 鉛



### 8. ナフサ

